

エレンタール配合内用剤のくすりのしおり

エレンタール配合内用剤(ボトル)の投与方法としては経口投与と経管投与の2種類がありますので、それぞれのくすりのしおりを作成しております。

くすりのしおり

620754301

2009年11月作成

薬には効果（ベネフィット）だけでなく副作用（リスク）があります。副作用をなるべく抑え、効果を最大限に引き出すことが大切です。このために、この薬を使用される患者さんの理解と協力が必要です。

商品名： エレントール配合内用剤 [ボトル・経口]

主成分：アミノ酸、糖質、脂肪、電解質、微量元素およびビタミンを成分とする成分栄養剤（Elemental diet）

剤形：白色の散剤

シート記載：エレントール配合内用剤、80g：300kcal

**この薬の作用と効果について**

ほとんど消化を必要としない成分で構成された極めて低残渣性・易吸収性の高カロリー栄養剤です。通常、手術の前後や腸の病気などで食事の摂取が困難な場合の栄養管理に用いられます。

次のような方は使う前に必ず担当の医師と薬剤師に伝えてください。

- ・ 以前に薬を使用して、かゆみ、発疹などのアレルギー症状が出たことがある。糖尿病、ステロイドを使用中で糖代謝異常がある、アミノ酸代謝異常がある、小腸切除を受けて腸の機能が低下している。
- ・ 妊娠（3ヵ月以内または妊娠を希望している）または授乳中
- ・ 他に薬を使っている（お互いに作用を強めたり、弱めたりする可能性もありますので、大衆薬も含めて他に使用中の医薬品に注意してください）。

用法・用量（この薬の使い方）

- ・ **あなたの用法・用量は** ：医療担当者記入 **》**
- ・ ボトル1本（80g）に水またはぬるま湯を容器の半分程度まで入れ、速やかに振り、約300mLの目盛り（凸部）まで入れて混ぜて1kcal/mL液を調製し、標準量として、成人は1日480～640g（1,800～2,400kcal）を1回または数回に分けて服用します。年齢・体重・症状に応じて服用する濃度、量が適宜増減されますが、一般に初期量は1日量の約1/8（60～80g）を所定濃度の1/2（0.5kcal/mL）で服用を開始し、状態により徐々に濃度や服用量を増加し、4～10日で標準量に達します。服用する液の濃度などについては十分な管理が必要となりますので、必ず指示された服用方法に従ってください。
- ・ 調製後12時間以内に服用してください。
- ・ 飲みにくい場合は、飲みやすくする種々のフレーバーがあります。また、ゼリーやムース状に固めることもできますので、医師または薬剤師に相談してください。
- ・ 飲み忘れた場合は、その日のうちに、1日分の飲む量を何回かに分けて飲んでください。
- ・ 誤って多く飲んだ場合は医師または薬剤師に相談してください。
- ・ 医師の指示なしに、自分の判断で飲むのを止めないでください。

生活上の注意**この薬を使ったあと気をつけていただくこと（副作用）**

主な副作用として、下痢、腹部膨満感、吐き気、嘔吐、腹痛、発熱などが報告されています。このような症状に気づいたら、担当の医師または薬剤師に相談してください。

まれに下記のような症状があらわれ、[]内に示した副作用の初期症状である可能性があります。

このような場合には、使用をやめて、すぐに医師の診療を受けてください。

- ・ 蕁麻疹、ふらふらする、息苦しい [ショック、アナフィラキシー様症状]
- ・ 倦怠感、冷や汗、顔面蒼白 [低血糖]

以上の副作用はすべてを記載したものではありません。上記以外でも気になる症状が出た場合は、医師または薬剤師に相談してください。

保管方法その他

- ・ 乳幼児、小児の手の届かないところで、高温、湿気を避け、遮光して保管してください。
- ・ 薬が残った場合、保管しないで廃棄してください。


医療担当者記入欄 年 月 日

より詳細な情報を望まれる場合は、担当の医師または薬剤師におたずねください。また、医療専門家向けの「添付文書情報」が医薬品医療機器総合機構のホームページに掲載されています。

くすりのしおり

620754301

2009年11月作成

<p>薬には効果（ベネフィット）だけでなく副作用（リスク）があります。副作用をなるべく抑え、効果を最大限に引き出すことが大切です。このために、この薬を使用される患者さんの理解と協力が必要です。</p>	
<p>商品名： エレントール配合内用剤 [ボトル・経管] 主成分：アミノ酸、糖質、脂肪、電解質、微量元素およびビタミンを成分とする成分栄養剤（Elemental diet） 剤形：白色の散剤 シート記載：エレントール配合内用剤、80g：300kcal</p>	
<p>この薬の作用と効果について ほとんど消化を必要としない成分で構成された極めて低残渣・易吸収性の経腸的高カロリー栄養剤です。通常、手術の前後や腸の病気などで食事の摂取が困難な場合の栄養管理に用いられます。</p>	
<p>次のような方は使う前に必ず担当の医師と薬剤師に伝えてください。</p> <ul style="list-style-type: none">・ 以前に薬を使用して、かゆみ、発疹などのアレルギー症状が出たことがある。糖尿病、ステロイドを使用中で糖代謝異常がある、アミノ酸代謝異常がある、小腸切除を受けて腸の機能が低下している。・ 妊娠（3ヵ月以内または妊娠を希望している）または授乳中・ 他に薬を使っている（お互いに作用を強めたり、弱めたりする可能性もありますので、大衆薬も含めて他に使用中の医薬品に注意してください）。	
<p>用法・用量（この薬の使い方）</p> <ul style="list-style-type: none">・ あなたの用法・用量は ：医療担当者記入 》・ ボトル1本（80g）に水またはぬるま湯を容器の半分程度まで入れ、速やかに振り、約300mLを目盛り（凸部）まで入れて混ぜて1kcal/mL液を調製し、標準量として、成人は1日480～640g（1,800～2,400kcal）を鼻腔ゾンデ、胃瘻または腸瘻から、十二指腸あるいは空腸内に1日24時間75～100mL/時の速度で持続的に注入します。年齢・体重・症状に応じて注入する濃度、速度、量が適宜増減されますが、一般に初期量は1日量の約1/8（60～80g）を所定濃度の1/2（0.5kcal/mL）で注入を開始し、状態により徐々に濃度や注入量を増加し、4～10日で標準量に達します。注入する液の濃度、速度については十分な管理が必要となりますので、必ず指示された注入方法に従ってください。・ 調製後12時間以内に注入してください。・ 注入し忘れた場合は、その日のうちに、1回分の注入量を何回かに分けて注入してください。・ 誤って多く注入した場合は医師または薬剤師に相談してください。・ 医師の指示なしに、自分の判断で注入を止めないでください。	
<p>生活上の注意</p>	
<p>この薬を使ったあと気をつけていただくこと（副作用） 主な副作用として、下痢、腹部膨満感、吐き気、嘔吐、腹痛、発熱などが報告されています。このような症状に気づいたら、担当の医師または薬剤師に相談してください。</p> <p>まれに下記のような症状があらわれ、[]内に示した副作用の初期症状である可能性があります。このような場合には、使用をやめて、すぐに医師の診療を受けてください。</p> <ul style="list-style-type: none">・ 蕁麻疹、ふらふらする、息苦しい [ショック、アナフィラキシー様症状]・ 倦怠感、冷や汗、顔面蒼白 [低血糖] <p>以上の副作用はすべてを記載したものではありません。上記以外でも気になる症状が出た場合は、医師または薬剤師に相談してください。</p>	
<p>保管方法その他</p> <ul style="list-style-type: none">・ 乳幼児、小児の手の届かないところで、高温、湿気を避け、遮光して保管してください。・ 薬が残った場合、保管しないで廃棄してください。	
<p>医療担当者記入欄 年 月 日</p>	

より詳細な情報を望まれる場合は、担当の医師または薬剤師におたずねください。また、医療専門家向けの「添付文書情報」が医薬品医療機器総合機構のホームページに掲載されています。

Drug Information Sheet("Kusuri-no-Shiori")

Internal

Published: 04/2012

The information on this sheet is based on approvals granted by the Japanese regulatory authority. Approval details may vary by country. Medicines have adverse reactions (risks) as well as efficacies (benefits). It is important to minimize adverse reactions and maximize efficacy. To obtain a better therapeutic response, patients should understand their medication and cooperate with the treatment.

Brand name: ELENTAL

Active ingredient: Elemental diet agent composed of amino acid, carbohydrate, fat, electrolyte, micro-Elements and vitamin.

Dosage form: white powder

Print on wrapping: ELENTAL, 80 g: 300 kcal



Effects of this medicine

This medicine is a low-residue, highly absorbable, high calorie nutrition supplement composed of components which require almost no digestion.

It is usually used for nutritional management in patients with difficulty taking foods in the perioperative period or due to intestinal disorder.

Before using this medicine, be sure to tell your doctor and pharmacist

- If you ever experienced any allergic reaction (itch, rash etc.) to any medicine.
If you have diabetes mellitus.
If you use steroids and have glucose metabolism disorder.
If you have amino acid metabolism disorder.
If you have decreased intestinal function due to small bowel resection.
- If you are pregnant (within the first 3 months of pregnancy or want to become pregnant) or breastfeeding.
- If you are taking any other medicinal products. (Some medicines may interact to enhance or diminish medicinal effects. Beware of over-the-counter medicines as well as other prescription medicines.)

Dosing schedule (How to take this medicine)

- Your dosing schedule prescribed by your doctor is << to be written by a healthcare professional >>
- In general, for adults, pour 250 mL of water or lukewarm water in a container, add and dissolve 1 sachet (80 g) of this medicine, making approximately 300 mL of 1 kcal/mL solution, then take a standard dose of 480–640 g (1,800–2,400 kcal) in a single dose or in divided doses. The concentration and dose of this medicine depends on age, weight and symptoms. However, the initial dose in general is administered at approximately 1/8 of the total daily dose (60–80 g) and approximately 1/2 of the specified concentration (0.5 kcal/mL). The concentration and dose are then increased slowly up to the standard dose in 4–10 days. The concentration of this medicine requires adequate management. Strictly follow the instructions.
- Take the medicine within 12 hours after preparation.
- If you find it difficult to take this medicine, it is available in various flavours or can be hardened into jelly / mousse form. Consult with your doctor or pharmacist.
- If you miss a dose, take the missed dose in several divided doses within that day.
- If you accidentally take more than your prescribed dose, consult with your doctor or pharmacist.
- Do not stop taking this medicine unless your doctor instructs you to do so.

Precautions while taking this medicine

Possible adverse reactions to this medicine

The most commonly reported adverse reactions include diarrhea, abdominal bloating, nausea, vomiting, abdominal pain, and fever. If any of these symptoms occur, consult with your doctor or pharmacist.

The symptoms described below are rarely seen as initial symptoms of the adverse reactions indicated in brackets. If any of these symptoms occur, stop taking this medicine and see your doctor immediately.

- hives, light-headedness, difficult to breath [shock, anaphylactic symptoms]
- fatigue, cold sweat, facial pallor [hypoglycemia]

The above symptoms do not describe all the adverse reactions to this medicine. Consult with your doctor or pharmacist if you notice any symptoms of concern other than those listed above.

Storage conditions and other information

- Keep out of the reach of children. Store away from heat and moisture. Store in a light shielding condition.
- Discard the remainder. Do not store them.

For healthcare professional use only / /

For further information, talk to your doctor or pharmacist.